

# 令和7年度水質検査計画



南富良野町はイトウが生息できる環境を保全しています

南富良野町建設課上下水道係

### 【水質検査計画とは】

水質検査は、水道水が水質基準に適合し、安全・安心であることを保証するために不可欠なものです。

水質検査計画は、計画的かつ効率的に実施するため、検査項目、方法、頻度、採水地点を定めたもので毎事業年度の開始前に策定し公表しています。

### 【水質検査計画の内容】

1. 基本方針
2. 水道事業の概要
3. 水道の原水及び浄水の水質状況及び水質管理上留意すべき事項
4. 水質検査を行う項目、採水地点、採水頻度及びその理由
5. 臨時の水質検査に関する事項
6. 水質検査の方法及び委託内容
7. 試料の採取及び運搬方法
8. 委託した検査の実施状況の確認方法
9. 水質検査計画及び検査結果の公表
10. 水質検査の精度と信頼性保証
11. 関係者との連携

## 1. 基本方針

水源の表流水及びかなやま湖水の特徴及び水質管理において留意すべき事項を踏まえ、各施設の水質検査計画を策定し、この計画に基づき水質検査を実施します。

### (1) 検査地点

水道法で義務づけられている水道水の検査を浄水場などの系統を代表する給水栓（蛇口の水）及び原水（浄水場で処理する前の水）で行います。

### (2) 検査項目

検査項目は、水道法で義務づけられている毎日検査・水質基準項目及び水質管理上必要と判断した項目について行います。

### (3) 検査頻度

水道法及び本町の過去の検査結果などに基づいて、別添水質検査項目一覧表のとおりとします。

浄水では、水道法に基づき、色、濁り、残留塩素の検査（水道法施行規則第15条第1項第1号イ）については、1日1回行います。

また、一般細菌、大腸菌、塩化物イオン、有機物、PH、味、臭気、色度及び濁度（水道法施行規則第15条第1項第3号イ）の検査は、月1回行います。

PFOS及びPFOA（有機フッ素化合物）検査につきましても、年1回行います。

その他の項目の検査については、別添一覧表に掲げる検査頻度により行います。

## 2. 水道事業の概要

町の簡易水道施設は北落合・落合・幾寅・金山下金山統合・東鹿越・かなやま湖畔の6箇所があります。

個別の内容については、「別表1」のとおりです。

## 3. 水道の原水及び浄水の水質状況及び水質管理上留意すべき事項

### (1) 原水水質の状況（河川水）

過去のデータなどから各地区における原水水質の汚染要因及び水質管理上注意すべき水質検査項目を下表に示します。

	原水の汚染要因	水質管理上注意すべき水質項目
北落合地区	降雨及び融雪における濁度等 窒素肥料	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 濁度・色度・PH
落合地区	降雨及び融雪における濁度等	濁度・色度・PH
幾寅地区	降雨及び融雪における濁度等	濁度・色度・PH
金山・下金山地区	降雨及び融雪における濁度等	濁度・色度・PH
東鹿越地区	降雨及び融雪における濁度等	濁度・色度・PH
かなやま湖畔森林公園等地区	降雨及び融雪における濁度等	濁度・色度・PH

南富良野町の水道は、水質的に恵まれた水源を持ち、良好な河川水を取水し、適切な浄水処理を行い、水質基準を十分満足した安全で良質な水道水を供給しています。

## (2) 水道水の水質状況

水道水の水質状況につきましては、水道法に基づき毎日検査・定期検査などを行って水道水の安全性を確認しております。また、各簡易水道施設ごとの水道水の水質状況及び管理上留意する事項は次のとおりです。

- ①北落合地区簡易水道：水質基準値内ではありますが、塩素酸が夏期にわずかに検出されることより、貯蔵中の次亜塩素酸ナトリウムについて注意することと、浄水濁度にも注意しながら浄水処理を行います。
- ②落合地区簡易水道：水質基準値内であり、通年をとおして検査結果が良好で安定していますが、今後も浄水濁度等に注意をしながら浄水処理を行います。
- ③幾寅地区簡易水道：水質基準値内ではありますが、浄水処理の過程でアルミニウム系凝集剤(PAC)の使用によりアルミニウム及びその化合物の検査に影響することがないように注意することと、浄水濁度にも注意しながら浄水処理を行います。
- ④金山・下金山地区簡易水道：水質基準値内ではありますが、降雨や融雪後に水源において有機物・アルミニウム・鉄等が検出されることがあるので、浄水処理に注意すること。また、塩素酸が夏期にわずかに検出されることより、貯蔵中の次亜塩素酸ナトリウムについて注意して管理を行います。
- ⑤東鹿越地区飲料水供給施設簡易水道：水質基準値内ではありますが、鉄の値が少し高いことより浄水濁度にも注意しながら浄水処理に注意すること。また、塩素酸が夏期に高めに検出されることより、貯蔵中の次亜塩素酸ナトリウムについても注意して管理を行います。
- ⑥かなやま湖畔森林公園等地区簡易水道：水質基準値内ではありますが、降雨や融雪後において色度・アルミニウム等が検出されることがあるので、浄水濁度にも注意しながら浄水処理を行います。

上記の各簡易水道施設における水道水の水質については従来と同じく問題はありませんが、今後も町民の皆様に安全で安心な水道水をご使用頂けるように努めます。

## 4. 水質検査を行う項目、採水地点、採水頻度及びその理由

水質検査を行う項目、採水地点、採水頻度及びその理由は、別添一覧表及び別図に記載。

## 5. 臨時の水質検査に関する事項

臨時の水質検査は、以下のような事態が発生して水道水が水質基準に適合しない恐れがある場合に行います。

- (1) 水源の水質が著しく悪化したとき。
- (2) 水源に異常があったとき。
- (3) 水源付近・給水区域及びその周辺において消火器系感染症が流行しているとき。
- (4) 浄水過程に異常があったとき。
- (5) 配水管の大規模な工事その他水道施設が著しく汚染された恐れがあるとき。
- (6) その他特に必要があると認められるとき。

検査項目については、次のとおりです。

① 必ず実施する項目

9項目を基本

【一般細菌、大腸菌、塩化物イオン、有機物（TOC）、PH、味、臭気、色度、濁度】

② その他の項目

状況に応じて検査項目を選定し検査を行います。

## 6. 水質検査の方法及び委託内容

- (1) 検査方法については「水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法」に基づいて検査を行うものとする。
- (2) 1日1回行う検査は、建設課上下水道係職員にて行います。
- (3) 定期検査については、水道法第20条の4に基づく厚生労働大臣の登録を受けた水質検査機関の中から南富良野町登録水質検査機関における選定条件により選定し、委託をして実施します。

## 7. 試料の採取及び運搬方法

- (1) 試料の採取については、南富良野町建設課上下水道係の職員が行いますが、受託者に採水を依頼する場合がありますので、採水時には受託者の法令で定められた検査員が採水を行うこととする。
- (2) 運搬方法については、採水終了後に試料をクーラーボックスに入れ保冷し、破損防止の措置を施して受託者が社用車で検査施設まで運搬し搬入する。

## 8. 委託した検査の実施状況の確認方法

水質検査の結果の根拠となる試料等を求めて、適正に検査が実施されているかの確認を行います。

## 9. 水質検査計画及び検査結果の公表

### (1) 水質計画

毎事業年度の開始前に作成し、南富良野町建設課上下水道係で閲覧できるほか、南富良野町ホームページに掲載します。

### (2) 検査結果

南富良野町建設課上下水道係で閲覧及び南富良野町ホームページに掲載します。

## 10. 水質検査の精度と信頼性保証

水道水の安全性、安定性を確保し、町民に信頼される水道水を供給するためには、水質検査における精度と信頼性の保証はきわめて重要です。そのため、水質検査を委託した登録検査機関に対して、水質検査の精度管理に関する実施内容及び、信頼性保証の審査を実施して、水質検査精度の向上と信頼性保証に努めます。

## 11. 関係者との連携

水質事故発生の場合には、素早く適切な措置が講じられるよう速やかに、北海道富良野保健所・北海道環境生活課環境局環境推進課、市町村等の関係各機関及び水質検査委託機関と連携し、情報交換を図りながら対策を講じます。